夏の南紀でオリジナル体験観光

「串本・古座大冒険」キャンペーン開催中　期間：～9月30日

JR西日本は7月から9月まで、串本・古座観光キャンペーン「～和歌山本州最南端の町へ～　串本・古座大冒険」を開催している。和歌山県串本町は本州最南端の町であり、ラムサール条約登録のサンゴの海がある。今回のキャンペーンでは、夏の旅行向きの自然体験を中心にした体験型観光をメーンにした。パンフレットでは、食事や観光施設への割引クーポン券を付けたほか、地元特産品などが当たる「本州最南端スタンプラリー」なども併せて実施している。今回のキャンペーンは、今年3月の東日本大震災で発生した太平洋側の風評被害を受けた和歌山県の旅行需要喚起のために特に力を入れて展開している。

パンダファミリーに和歌山県勲功爵（わかやま　で　ナイト）の称号が贈られた

本土最南端の海で夏を満喫

6つの自然体験メニュー設定

和歌山県串本町は本州最南端の町であり、ラムサール条約登録のサンゴの海がある。「太平洋から昇る朝日」「天の川が見られる星空」「サンゴの生息する海」など、日常では見ることができない景色と、「清流古座川での川エビかき」や「ホエールウォッチング」「トビウオすくい」などを体験できる。

6つの自然体験はすべて電話予約が必要で、予約時に「JRのパンフレットを見ました」と伝え、現地で「帰りのJRきっぷ」を呈示すれば、キャンペーン特別価格で体験メニューに参加できる。自然体験は手軽に参加できる星空観察会と、川エビかき体験の人気が高い。

星空観察会は、夜でも明るい都会では見ることが難しい「天の川」を鑑賞。ガイドが星座の位置を教えてくれるので初心者でも簡単に星いっぱいの夜空を楽しめる。

川エビかき体験（食事付き）は、清流古座川に多く生息している川エビを無料レンタルのアミと箱メガネを使って捕まえる。捕まえた川エビは、天ぷら、から揚げだけでなく、大きいエビは刺身で食べる。また、佃煮として持ち帰りも可能。料理は、調理してもらうこともできるほか、アドバイスを受けながら自分たちで調理してもよい。

本格的な体験は水族館バックヤードツアー、ホエールウォッチングなど船に乗って行うものを用意。水族館バックヤードツアーは、串本海中公園で、普段は見ることのできない水族館のバックヤードで「エサやり」「タッチング」などの飼育を体験。飼育員による水族館案内と海中展望塔の見学などがセットになった充実のメニュー。

トビウオすくい取り体験は、夜の海に出船し、船の灯りに集まるトビウオを長いアミですくう。捕まえたトビウオは持ち帰れる。ホエールウォッチングは、黒潮が近くを流れる串本のポイントで、野生のクジラやイルカを鑑賞する。

無人島ツアー（食事付き）は、シーカヤックで、沖合に浮かぶ無人島を目指す。無人島では、昼食にバーベキュー。フリータイムでは洞窟探検やシュノーケリング（別途有料）なども楽しめる。ツアー終了後、リゾート大島で露天風呂に入浴できる。

本州最南端スタンプラリーは、串本・古座エリアの観光スポットなどを巡って全5カ所に設置されたスタンプのうち、3個以上集めて串本町観光協会か古座観光協会に設置している応募箱に投函。抽選で30名に地元特産品などが当たる。スタンプ設置ポイントは、串本町観光協会、古座観光協会、串本海中公園、潮岬観光タワー、夢の大島。

串本・古座マル得クーポン券による特典はキャンペーン実施期間中に9つの施設で利用できる。1枚で6名まで特典が受けられる。

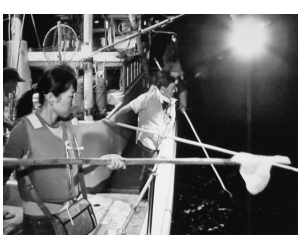
特典施設は、串本町観光協会、古座観光協会、潮岬観光タワー、串本海中公園、無量寺・串本応挙芦雪館、トルコ記念館、夢の大島、料理　萬口、寿司・料理松ふさ。串本町観光協会、古座観光協会で、観光に便利な電動レンタサイクルもクーポンで割引してもらえる。ほかにもキャンペーン対象のカツオ茶漬け、とびうお丼、マグロバーガーなど、食事にも利用できる。

串本のサンゴの海
写真提供：串本海中公園センター

ウミガメのタッチング

無人島ツアー

ホエールウォッチング



トビウオすくい

星空観測会

川エビかき体験

特急くろしお号にパンダシート

JR西日本では、南紀観光に便利な「くろしお指定席往復きっぷ」を発売している。特急「くろしお号」「スーパーくろしお号」の普通車指定席またはグリーン車が往復で利用できる割引きっぷ。利用期間は9月30日まで。利用開始日の21日前から前日まで発売。有効期間は7日間。おとな1人あたり、普通車指定席利用で、新大阪（市内）発で串本までの場合が9200円。こども料金往復一律2千円（天王寺〈市内〉～和歌山間の場合では1500円）。普通車用にプラス2千円（こども用はプラス千円）で、グリーン車が利用できる。

発売箇所は、京阪神、和歌山地区のJR西日本の主な駅のみどりの窓口と主な旅行会社。電話予約も可能。2名以上全行程同一に限る。こどものみの利用はできない。

くろしお指定席往復きっぷの購入者は、2名以上のグループ限定で駅レンタカーSクラス24時間2千円のキャンペーンを実施している。

特急くろしお号のパンダシート

JR西日本では、きのくに線の「特急くろしお号」に4席ずつ「パンダシート」を設置している。

パンダシートは記念撮影用で指定席ではなく、乗客が自由に利用できる。白浜に向かう旅行の気分を盛り上げる。また、7月24日に白浜の大型レジャー施設のアドベンチャーワールドのパンダファミリーに和歌山県勲功爵（わかやま　で　ナイト）の称号が贈られた。アドベンチャーワールドで飼育されるパンダは8匹。昨年誕生した双子のパンダ赤ちゃんは、アドベンチャーワールドで一番の人気者。

ミシュランガイドで熊野古道が三つ星に

今年5月13日に発刊された日本に関する旅行ガイド「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」フランス語版の改訂第2版で、和歌山県内では、初版の高野山に続いて、熊野古道（熊野三山、那智の滝、熊野本宮大社）が新たに最高評価の「わざわざ旅行する価値がある」を意味する三つ星に選ばれた。

ミシュランガイドで三つ星に選ばれた
那智の滝

キャンペーンやきっぷ、列車などについては

JRおでかけネット　http://www.jr-odekake.net/